

【 あふれる笑顔で あいさつ 読書 花いっぱい 】



若竹

学校だより 令和6年度 1月号
【特認校】阿久根市立鶴川内小学校
(Tel.72-0489)

※ コチラからHP・ブログが見られます⇒



「一步を踏み出してまずやってみる」

校長 朝倉 寛

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

冬休みの間、子供たちは幸い大きな事故やけがもなく、楽しく過ごせたようです。御家庭での、きめ細かな声掛けと見届けに感謝いたします。

さて、皆様は新年をどのように迎えられたでしょうか。私は阿久根市の番所ヶ丘において御来光を浴びて新たな決意と覚悟をもったところです。

2025年、令和7年がスタートしました。皆様の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げます。そして、今年も御支援・御協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。新しい年のはじまりにあたり、今年の目標を立てて決意をあらたにされたことだと思います。また、家族それぞれの目標について話された御家庭も多いのではないのでしょうか。では、年の初めだけでなく、何かしら目標を立てたとき、いつから始めていますか。「今日は時間がないから明日から始めよう!」、とさらに先延ばしにするようなことはありませんか。このような場合、その先の取組が真剣さに欠けてしまっていることがときどき見受けられるのではないのでしょうか。大切なことは、様々な事情があるにしても、「やろう!」と決めたことをすぐに始めることだと思います。始めてしばらくすれば、時間や方法など取り組むための自分なりのきまりが自然に生まれます。そうなればあとは当たり前のように進めることができるでしょう。始めようとする強い意志と最初の一步を踏み出す勇気をもつことが肝心です。また、始めてはみたものの失敗したり、思い描いていたような結果がでなかったりすることがあります。そのようなときに、「やってみただけで無駄だったな。」と取組をやめてしまいがちです。もったいないことです。失敗したら、違う方法で挑戦したらよいのです。それでもまだうまくいかなかったら、さらに違う方法で取り組んだらよいのです。その際、無駄だと思った取組の経験が、大いに参考になるはずですよ。言い換えれば、無駄だと思った取組があったからこそ、新しい方法を見付けることができたと言えるのです。「無駄だと思っても、決して無意味ではない」のです。失敗を恐れずに、次の一步を踏み出す勇気をもつことを常に心がけて行動していきましょう。自分を信じ、何度でも、何度でも失敗もそれを乗り越えれば成功になるのですから。人は、いくつになっても新たな道を踏み出せるのです。次の一步を踏み出すとき、周りの人の支援が影響すると考えます。それは、その人への「前向きな期待」です。つまりきに対して、「何やっているの。全然だめ。何も変わっていない。」と言うのと、「以前に比べれば〇〇のところはできてきたよ。これからが楽しみだね。」と言うのとでは、どちらが次に向けて歩もうと思えるでしょうか。マイナスのことだけにとらわれずに、プラスのことに目を向けた言い方は心に響き、次の一步を踏み出すようとしている背中をポンと押してくれます。「前向きな期待」をもって接することは、相手へのあたたかい対応や言葉掛けにつながります。そして、その人の成長を促します。このことは、大人にも子供にも当てはまることです。そして、頑張ろうとしている子供と周囲の大人の関わりに置き換えたとき、子供への「前向きな期待」がその子の成長に大きな影響を与えるのです。学校は夢や希望を語る場所です。だからこそ、子供たち一人一人の思いや願いに寄り添い、「前向きな期待」で支え、「さあ、始めよう!」「あきらめずに次に向けてやってみよう!」と一步を踏み出す勇気を与えられるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今年も皆様と共に、子供たちの健やかな成長を育んでいきたいと思っています。



令和6年度2学期 学校評価結果

(あてはまる→4ポイント、おおむねあてはまる→3ポイント、どちらかといえばあてはまらない→2ポイント、あてはまらない→1ポイント)

観 点	評 価 項 目	子ども	保護者	地域住民	教職員
やさしい子ども	子どもたちは、あいさつをきちんとしている。	3.7	3.5 ↓	3.7 ↓	2.7
	子どもたちは、やさしく思いやりがあると感じる。	3.7	3.5	4.0	2.6 ↓
	子どもたちは、動植物を大切にしている。	3.3 ↓	3.4 ↓	4.0	2.7
たくましい子ども	子どもたちは、明るく元気である。	3.5	3.8	3.7 ↓	2.8 ↓
	自分の子どもは、目標をもって体力づくりに取り組んでいる。	3.0	3.2	3.7 ↓	3.0 ↑
	自分の子どもは、安全に気を付けて生活している。	3.2	3.2 ↓	3.7 ↓	2.8 ↓
よく考える子ども	自分の子どもは、本をよく読んでいる。	3.1 ↓	2.9	3.3	3.2
	自分の子どもは、音読によく取り組んでいる。	3.2	3.3		2.6 ↓
	自分の子どもは、自分の思いや考えを、しっかりと表現している。	3.0 ↓	3.2	3.7 ↓	3.2
	自分の子どもには、学力が身に付いている。	3.4 ↑	3.0 ↓	3.7 ↓	3.2
学校	学校は、四季の花々が咲き誇っている。	2.8	3.3 ↓	3.7 ↓	2.7 ↓
	学校は、整理整頓が行き届いている。	3.1 ↑	3.7	3.7 ↑	2.9 ↓
	学校は、家庭や地域へ積極的に分かりやすく情報発信をしている。(学校便り、学級通信、連絡文書等)		3.7	3.7 ↓	3.7
教職員	学校職員は、よい行動を称賛したり、間違った行動を厳格に指導したりするなど、状況に応じて適切な指導をしている。	3.8	3.6	3.7 ↓	3.6
	学校職員は、子どものよさや気持ちを理解し、子どもや保護者の相談に適切に応じてくれる。	3.9	3.9 ↑	3.7 ↓	3.6
	教師は、子どもたちに学力が身に付くように、分かりやすい学習指導に努めている。	4.0	3.7	3.7 ↓	3.4
	学校職員は、保護者や地域住民と誠意をもって接している。		3.7 ↑	3.7 ↓	3.1

※ 3.6ポイント以上：太字・二重線・網掛け、3.0ポイント未満：下線・網掛け 令和6年度1学期学校評価から0.3ポイント以上の変化：矢印

【令和6年度 2学期の学校評価から見えてきた課題～課題解決へ向けて～】

植物の世話

植物の健康チェックをする

- 植物の健康チェックの視点の設定
(目で見て、土を触り、匂いを知る)
- 毎日、自分の鉢を観察(友達同士での声掛け・見届け)
- 観察して気付いたことを朝・帰りの会で発表、日記・新聞投稿で紹介(新しいことの発見)
- 毎日、草を一本でもめく習慣の定着
(声掛け・見届け)
- 正しい水掛けの仕方の定着
(声掛け・見届け)

植物のことを理解する

- クイズ形式で教え合い・学び合い
- 植物について知る時間の設定(創意・緑の時間等)
- 季節の花や世話の仕方を調べる時間の設定

家庭読書

親子・家族で本に親しむ

- 家庭読書の日時設定(毎日、週一、夕食後等)
- 保護者による本の選定(来校時)
- 親子読書の紹介(図書日より等)
- 親子の多読賞紹介(図書日より等)
- 保護者へ周知(学校・学級日より等)

図書室の本を意図的・計画的に借りる

- お薦めの本のリストアップ
- お薦めの本のコーナー設置・呼び掛け
- 子供の貸出冊数の確実な把握(声掛け・見届け)
- 本を持ち帰る習慣の定着(声掛け・見届け)

2学期の学校評価から「植物の世話」「家庭読書」の2つの課題に焦点を絞りました。そして、課題解決に向けて、冬休み前に手立てを考え、3学期から実践しているところです。御家庭にも御協力をいただきながら、解決を図っていきたく考えています。よろしくお願いします。

【PTAリサイクル回収について】

- 1 日 時 令和7年1月19日(日) 午前8時～午前9時
2 集荷場所 鶴川内集会施設 ※ 車の進入は最小限にします。
3 回 収 品

- (1) 焼酎瓶(茶色の一升瓶のみ・5合瓶不可)・焼酎瓶ケース
(2) ビール瓶・ビール瓶ケース ⇒ 大きさ・メーカー別に回収
(3) アルミ缶(つぶさないでください)・スチール缶 ⇒ アルミ缶とスチール缶を分けてください。
(4) 新聞紙・雑誌・ダンボール ⇒ ほどけないように紙紐で縛ってください。

※ 瓶・缶類は、中をきれいに洗ってください。

回収方法等、詳細につきましては、集落放送及びプリントにてお知らせしますので、御確認ください!!



【1月の主な行事】

- 15日(水) 鹿児島学力・学習状況調査(1日目) ※対象:5年生
16日(木) 鹿児島学力・学習状況調査(2日目) ※対象:5年生
クラブ活動
17日(金) 避難訓練(地震・津波)
19日(日) PTAリサイクル活動
21日(火) 鶴川内中学校入学説明会
23日(木) 陶芸教室 ※対象:5・6年生
27日(月) 学校運営協議会



【2月の主な行事】

- 1 日(土) 県 PTA 活動研究委嘱公開
2 日(日) 阿久根市生涯学習フェア
3 日(月) 学校集金日(～4日)
6 日(木) PTA 評議員会(19:00～)
11 日(火) 建国記念の日
13 日(木) 家庭教育学級閉級式(19:00～)
23 日(日) 天皇誕生日 子どもと一緒に読書の日・ローメディアデー
24 日(月) 振替休日
28 日(金) 総合・生活科学学習発表会(3・4校時)、
全体 PTA、学校保健委員会

